第8期(2013年3月)第2四半期決算説明会

2012年12月6日



Ⅰ. 決算のポイント、主なトピックス 1 ~ 2

Ⅱ. マーケットの動向

Ⅲ. 第8期(2013年3月)第2四半期決算概要 7 ~ 1 0

Ⅳ. 経営方針

1 1

I. 決算のポイント、主なトピックス

1. 決算のポイント

- ・平成24年上期は、マーケットが横ばいで推移する中、増収増益となった。
 - (1)主力のコンクリートパイル部門が伸び売上高は前年同期比8%の増収となった。 当社のコンクリートパイルの完エシェアは前年同期比2.4ポイントアップした。
 - (2)粗利益率の高い中小型物件が増加したことにより、売上総利益率が1.7ポイント改善した。

計画を上回る増収・増益となった。

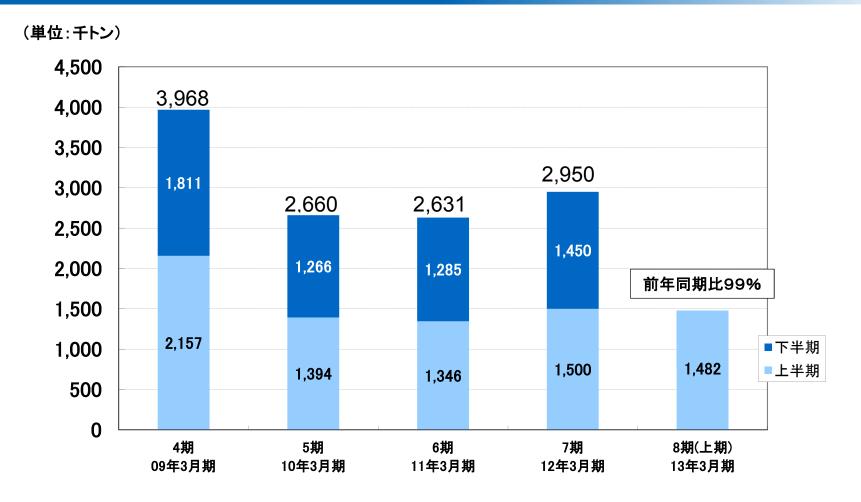
2. 主なトピックス

2012年 9月 Phan Vu社(ベトナム)と合弁でPhan Vu Quang Binh社(ベトナム)を設立した。 (出資比率: Phan Vu社51%、当社49%)

2012年11月 東京証券取引所市場第一部指定承認を受けた。

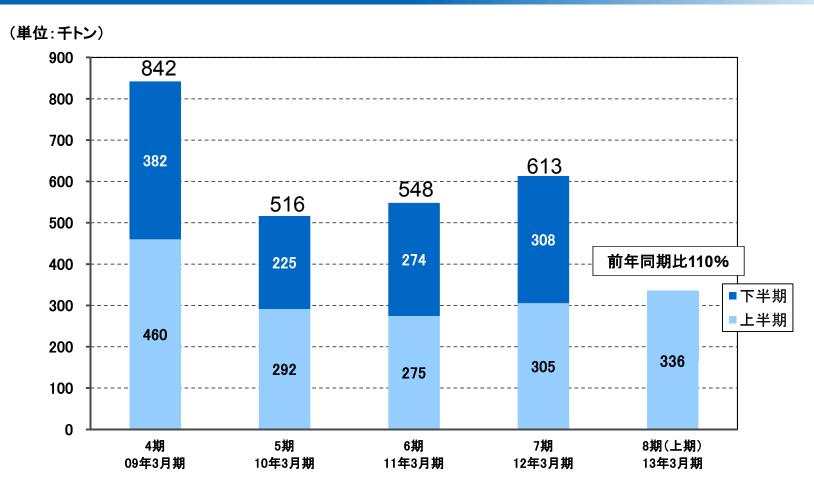
- ・公募増資3百万株、株式売出し1,174千株及びオーバーアロットメントによる売出し600千株を実施。
- •東証一部指定記念配当2円を決定。

Ⅱ. マーケットの動向



上半期の出荷量は、ほぼ前年同期並みであった。

4. 当社のコンクリートパイル完工量



当社の完工量は前年同期比10%増加した。

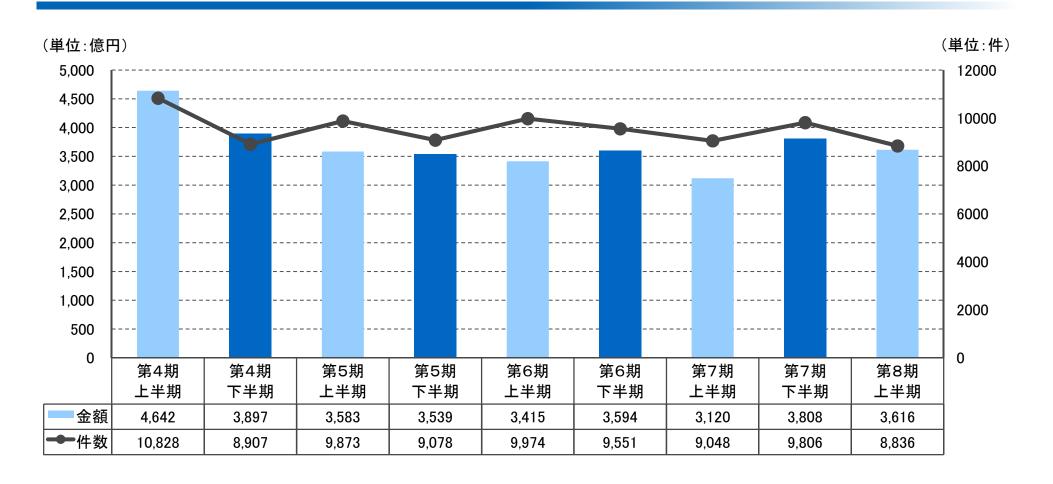
5. コンクリートパイルのシェア

コンクリートポール・パイル協会資料

		第5期上期	第5期下期	第6期上期	第6期下期	第7期上期	第7期下期	第8期上期
ジャパンパイル	出荷量(t)	237,445	201,786	251,234	246,766	271,982	274,802	313,483
	シェア	17.0%	15.9%	18.7%	19.2%	18.1%	18.9%	21.2%
	完工量(t)	291,512	224,789	274,524	273,506	305,243	307,881	335,797
	シェア	20.9%	17.8%	20.4%	21.3%	20.3%	21.2%	22.7%
三谷セキサン	出荷量(t)	281,887	309,072	293,014	289,569	389,906	357,749	343,655
	シェア	20.2%	24.4%	21.8%	22.5%	26.0%	24.7%	23.2%
日本コンクリート工業	出荷量(t)	146,768	121,485	135,052	95,977	138,970	137,171	135,054
	シェア	10.5%	9.6%	10.0%	7.5%	9.3%	9.5%	9.1%
日本ヒューム	出荷量(t)	137,641	83,022	104,865	107,103	131,152	119,504	101,252
	シェア	9.9%	6.6%	7.8%	8.3%	8.7%	8.2%	6.8%
トーヨーアサノ	出荷量(t)	73,083	75,486	82,385	84,149	94,984	105,591	94,578
	シェア	5.2%	6.0%	6.1%	6.5%	6.3%	7.3%	6.4%
上位5社計	出荷量(t)	876,824	790,851	866,550	823,564	1,026,994	994,817	988,022
	シェア	62.9%	62.5%	64.4%	64.1%	68.5%	68.6%	66.8%
総出荷量	出荷量(t)	1,394,496	1,265,749	1,346,470	1,284,791	1,500,143	1,450,299	1,480,239

当社の完工量によるシェアが前年同期より、2.4ポイントアップした。

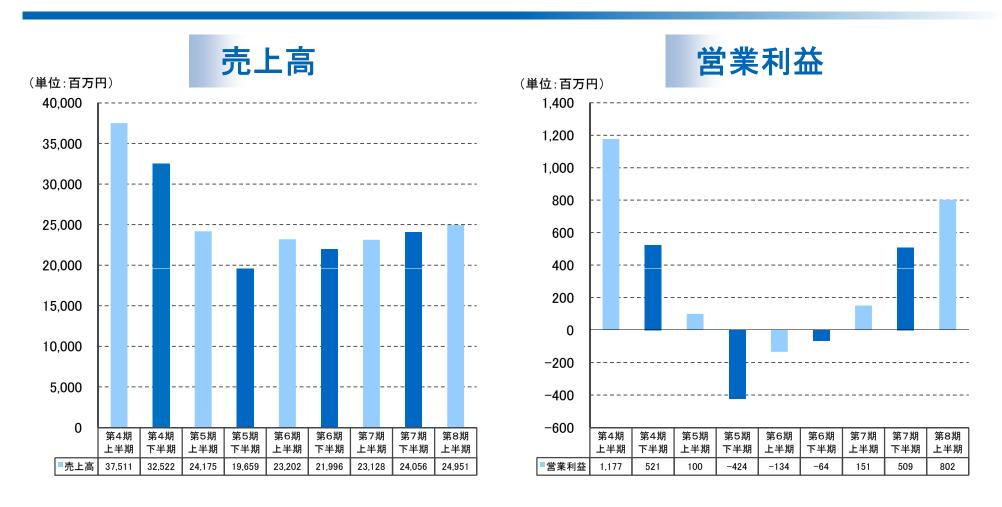
6. 杭基礎工事に関する当社への引き合い



当社への引き合いは堅調に推移している。

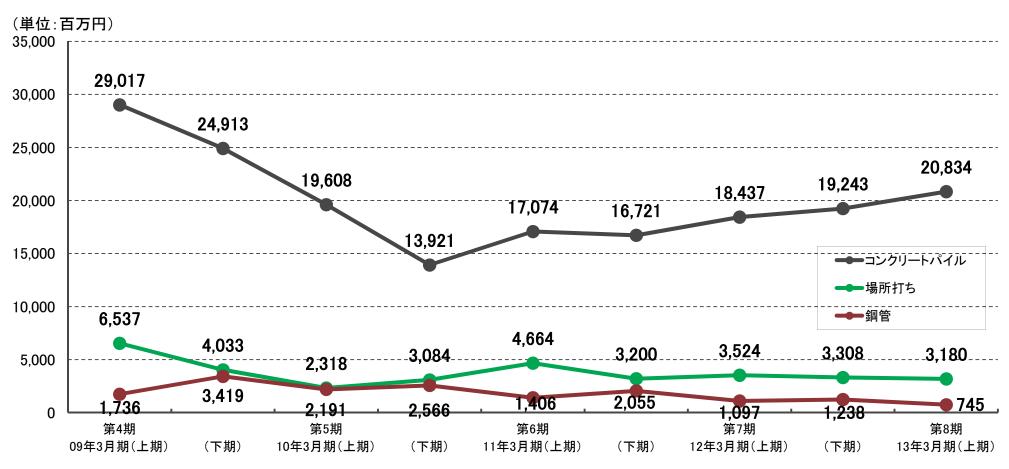
Ⅲ. 第8期(2013年3月) 第2四半期決算概要(連結)

7. 連結売上高・営業利益の推移



売上高は前年同期比108%、営業利益は大幅に回復した。

8. 事業別 売上高の推移



主力のコンクリートパイルが前年同期比13%増加した。

9. 比較連結損益計算書

(単位:百万円)

	第5期 2010年3月期	第6期 2011年3月期	第7期(上半期) 2012年3月期	第7期 2012年3月期	第8期(上半期) 2013年3月期
売上高	43,834	45,198	23,128	47,184	24,951
売上原価	37,925	39,598	19,819	40,269	20,952
売上総利益	5,909	5,599	3,308	6,914	3,998
(売上総利益率)	(13.5%)	(12.4%)	(14.3%)	(14.7%)	(16.0%)
販売費及び一般管理費	6,233	5,798	3156	6,253	3,195
営業利益	△ 324	△ 198	151	660	802
営業外収益	618	474	302	528	255
営業外費用	254	229	126	225	121
経常利益	39	45	327	963	936
特別利益	360	155	2	12	26
特別損失	889	2,439	168	169	176
税金等調整前純利益	△ 488	△ 2,238	161	806	787
法人税等合計	21	△ 51	△ 2	△542	97
少数株主利益	△ 12	14	37	38	9
当期純利益	△ 498	△ 2,201	126	1,309	679

10. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第5期(通期) 2010年3月期	第6期(通期) 2011年3月期	第7期(上期) 2012年3月期	第7期(通期) 2012年3月期	第8期(上期) 2013年3月期
税金等調整前当期純利益	△ 488	△ 2,238	161	806	787
減価償却費	1,551	1,334	476	947	429
売上債権の増減 (△は増加額)	7,462	△ 2,190	△ 435	△ 1,014	△ 985
たな卸資産の増減(△は増加額)	1,486	△ 822	△ 44	290	△ 521
仕入債務等の増減(△は減少額)	△ 6,351	3,097	△ 76	103	1,050
その他	△ 2,301	1,378	642	486	127
I.営業活動によるキャッシュ・フロー	1,358	558	724	1,618	888
有形固定資産の増減	△ 1,523	△ 246	△ 51	△ 67	△ 42
その他	△ 80	△ 319	△ 81	△ 512	△ 103
Ⅱ.投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,603	△ 565	△ 132	△ 579	△ 146
借入金・社債の増減	216	△ 315	△ 205	△ 120	△ 75
配当金の支払	△ 312	△ 208	△ 127	△ 127	△ 208
その他	△ 210	△ 397	△ 179	△ 355	△ 185
Ⅲ.財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 306	△ 921	△ 511	△ 602	△ 468
Ⅳ.現金及び現金同等物の期末残高	6,557	5,630	5,709	6,067	6,340

営業キャッシュ・フローは888百万円のプラス。

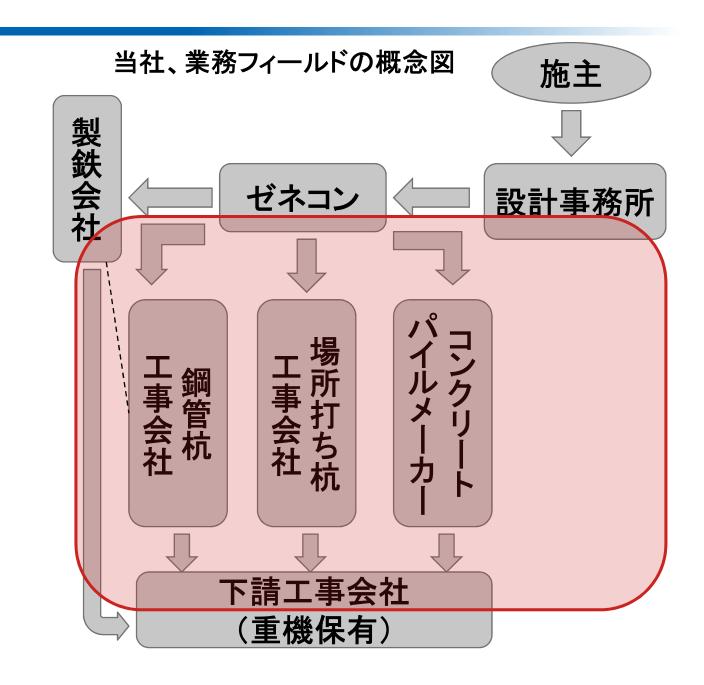
Ⅳ. 経営方針

11. 経営方針-1

(1)当社の事業内容

①業界の仕事の流れ

- ②当社の事業範囲
 - ・建設需要の減少
 - ・設計業務への進出
 - ・総合的な工事管理への進出
 - ジャパンパイルの創立



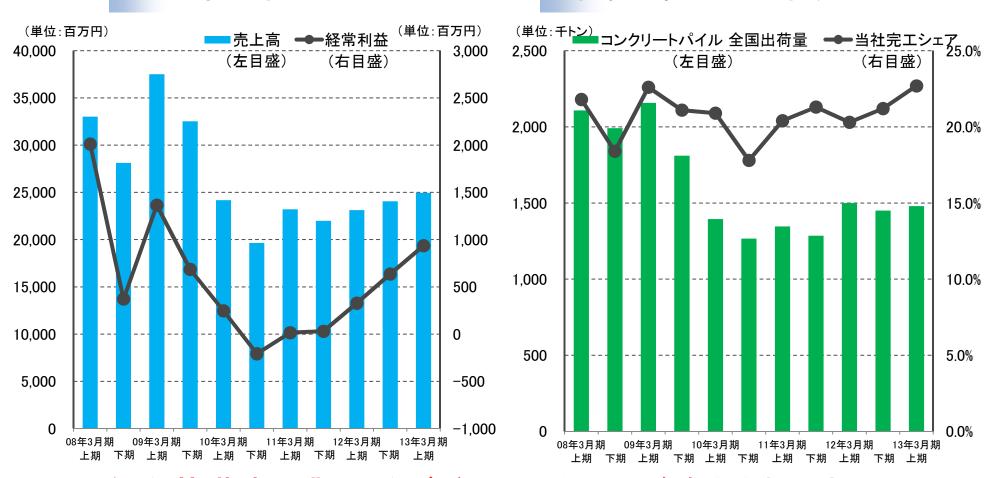
11. 経営方針-2

- ③既存の業界から当社はどう見えるのか
 - •設計事務所
 - ・ゼネコン
 - ・コンクリートパイルメーカー
 - ・場所打ち業界
 - •製鉄会社
 - ・杭打ち工事会社
- (2)統合以来の当社の業績推移とその要因
 - ①当社統合直後の時期
 - ②リーマンショック以降の時期
 - ③リストラ終了後の時期
- (3)今後の事業見通し

統合からの業績の推移

売上高と経常利益

市場の変化と当社完エシェア



総合基礎建設業というビジネススタイルが確立されてきた。